

『春☆満喫中』

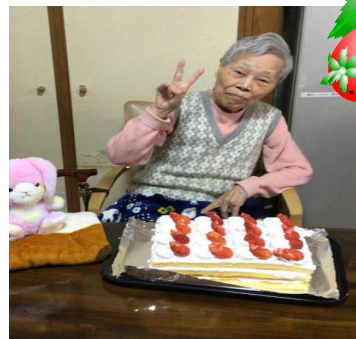
春のぼかぼか陽気だ！とはしゃいでいると、すぐに肌寒い日がやってきたりと体調管理やお出かけ計画が難しい季節ですが、はなえくぼ扶桑では、毎日午後のひと時をお散歩に出かけたり歌を歌って楽しく過ごしています。冬の間の改修工事できれいになったウッドデッキにお花を飾って日向ぼっこも気持ちがいいです。桜が咲いたら前利神社でお花見もしようと、うきうきわくわくしています。

今年は全員そろっての遠足の代わりに、それぞれの生活リズムや体力に合わせ、喫茶店でモーニングを楽しんだり、フラワーパーク江南の「ガーベラ&スイトピー展」に出かけたりしています。



『救命救急訓練』

2月26日、丹羽消防署の指導のもと救命救急訓練を実施しました。消防士さんから、心臓マッサージ、AEDの使い方を教えていただき実践しました。声かけやその場に居合わせた人への指示内容などを細かく教えていただいたので、訓練ではスムーズに行えました。いざというときに動けなくては意味がないので、定期的に振り返ります。



3月のお誕生日ケーキはイチゴのケーキです
甘いイチゴがお手頃価格で買えるよう季節になりました



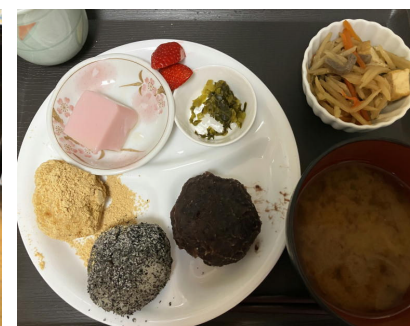
『壁画』

2月はバレンタイン！ハートがいっぱいで飾った朝には「かわいいね。ぴよちゃんだ」とお話しされていました。

3月はひなまつり！お内裏様とお雛様がたくさん。「お散歩やお花見が楽しい季節だね」と盛り上がりました。

『春のお彼岸』

3月20日、昼食に大きなぼたもちを食べました。きな粉をまぶす作業はみなさんにもやっていただきました。いつもお世話になっているご近所様にもお届けすると、お返しにとお野菜やきな粉飴をたくさんいただきました。



『気持ちに寄り添う対応を』

認知症になったからといって、何もかもがわからなくなるわけでもできなくなるわけでもありません。認知症になっても「〇〇さん」は「〇〇さん」のまま。まして「要介護の方」という特別な存在に変わってしまうわけではありません。

介護の現場では認知症の方に対して、一方的に助けてあげる存在とってしまいがちですが、私たちは誰もが社会の一員として、互いに支えあって生きているのだという基本的な考えを忘れないようにしましょう。

その方の歩んできた人生、築き上げてきた人間関係、価値観を尊重し、その方にとってのあたりまえの生活が続けられるようにしましょう。

使わなくなったタオルがございましたらご寄付をお願いします。

次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています